

令和元年度第2回旭市総合教育会議 会議録

1 期 日 令和2年2月17日（月） 開会 午後2時00分
閉会 午前3時23分

2 場 所 旭市役所海上支所3階会議室

3 出席者 明智 忠直（市長）
諸持耕太郎（教育長）
鏑木 俊一（教育長職務代理者）
鈴木 典男（委員）
富山 理（委員）
島田 恒（委員）

4 開 会

・飯島庶務課副課長

只今から、令和元年度第2回旭市総合教育会議を開催いたします。はじめに、開会にあたり明智市長よりご挨拶を申し上げます。

5 市長あいさつ

・明智市長

令和元年度の第2回旭市総合教育会議にご出席をいただきましてありがとうございます。

今年の冬はとても暖かく、梅や桜が一気に咲くような季候であります。それと同時に、新型コロナウイルスの拡大が心配されるなかで、学校関係では噂でいじめ等があるようにも聞いておりますので、教育委員会と行政が一体となって、歯止めをかけていかなければならないと考えております。

第1回会議で、「旭市の教育に関する大綱」を見直すか、継続するかということで議論していただきました。見直すという結論になり、新しい条文とするのか、文言の整理とするのか協議させていただきましたので、それらの意見等を基に素案としてまとめました。本日は、委員の皆さんにご提示しながら、「第2期旭市の教育に関する大綱」を決定したいと思いますので、ご協力をお願いしたいと思います。

特に旭市では、豊かな人間性を育成するとともに、生涯を通じて学び、成長しつづけるための基盤を培うということで、「知・体・徳」をバランスよく育てる

教育とともに、学力の向上、或いは郷土愛を子どもたちに理解をしてもらうための指導をしていこうという思いであります。

そして小中学校の再編計画についても、これまで何回か検討委員会を開催し、先日も学校視察をしていますので、方向性や見通しをつけるために意見交換ができればと思います。限られた時間の中での意見交換となりますが、改めてご協力をお願いします。

・飯島庶務課副課長

ありがとうございました。

それでは議題に入ります。会議運営要綱第3条第1項により、議事の進行を明智市長にお願いしたいと思います。

明智市長、よろしく申し上げます。

6 議題 「第2期旭市の教育に関する大綱（素案）について」

・明智市長

それでは、しばらくの間議事の進行を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

昨年の10月31日の第1回会議で、現在の大綱が今年度末までとなっていることから、見直し等について様々な意見をいただき、協議させていただきました。

本日の議題は、「第2期旭市の教育に関する大綱（素案）について」でございます。前回の会議での意見等を基に、修正等を加え、案を作成いたしましたので、提案させていただきます。

それでは、事務局より説明をお願いします。

・栗田庶務課長

事務局から説明させていただきます。

説明の前に、前回の会議でご質問のありました事項について、回答させていただきます。

前回の大綱を策定した時、どういう場所へ、どのくらい配布したのか、というご質問ですが、市の広報へ「大綱の策定について」と「全文」の2回掲載しました。それから、市のホームページへの掲載、市内小・中学校の保護者へ配布（約5,000枚）、掲示については、A3サイズのを2枚組とし、市内小・中学校20校と市長室、教育長室、教育委員会各課、海上公民館へ掲示しました。今回も、前回と同様で考えていますが、掲示については、学校以外にも多くの市民が目にすることができるようにしたいと考えております。

次に、幼児教育について、市ではどのような取組をされているか、というご質問ですが、今年度から子育て支援課で実施しております英語教室については、市内12の公立保育所の年長クラスを対象に、月1回、1時間程度、教材用のCD

や絵本等を使い、歌や遊び等を通して行っております。指導については、英会話教室等で指導経験のある方2名にお願いしております。回答については、以上です。

それでは事務局から、資料の説明をいたします。

まず、資料1をご覧ください。こちらは、現在の「旭市の教育に関する大綱」でございます。次に資料2をご覧ください。こちらは、第1回会議で協議した際の意見と修正案になります。ページの上部が意見についてとなっております。その下に、修正案がそれぞれ項目毎に記載してございます。次に資料3をご覧ください。こちらは新旧対照表です。左側が現行のもの、右側が修正案となっております。資料2と資料3を見ながら、主に資料3を中心に説明をさせていただきますと思います。

それでは新旧対照表の1ページ目をご覧ください。基本理念でございます。今回の修正部分ですが、現行の下から3行目「この素晴らしい郷土に」の前に、右側の修正案赤字の部分「これらの財産や可能性を、将来にわたりさらに生かしていく必要があります。」の一行を追記しました。続きまして、2ページ目をお願いします。修正案の赤字の部分「また、市民が生涯学習やスポーツ等を通じて、心身の健康や生きがいを感じることができ環境を整え、人と地域の交流につながるまちづくりを進めます。」の3行を追記しました。

続きまして、重点目標に移ります。同じページの下の部分で、現行の(1)「ふるさと旭に誇りをもち、」の次の「世界にはばたく人を」のところを、右側の修正案「郷土と世界に目を向けてはばたく人を育みます」というように修正いたしました。続いてその下の行の現行①「ふるさと旭の誇る豊かな自然環境や歴史的遺産」というところを、右側の修正案「自然や歴史、産業等を生かし」に修正しました。次の②「国際社会で活躍できる広い視野」の行の下の部分で「主体性・積極性や」のところを、修正案の一番下にあるように「自ら進んで発信する」と修正しました。

次のページをお願いします。(2)「確かな学力と」の「確かな」の頭に、右側の修正案「社会の変化に対応できる」を追加しました。次に(2)①「自ら学び」という現行の部分、修正案のようにそっくり入れ替えまして、「新しい時代に必要となる資質や能力を身につけるために、主体的・対話的で深い学び等の指導により、実社会で役立つ知識・技能の定着や思考・判断・表現する力などを育成します。」というように修正しました。次に②の「社会における」の3行目の頭、「成長の」のところ、右側修正案の赤字「職場体験を通して」という風にいたしました。

次に(3)の①「幼少期のしつけや親子」の部分、修正案の①「幼児期のすこやかな成長や家族」という風に修正いたしました。4ページ目の②ですが、現行「豊かな人間性や社会性、的確な判断力をもつ」の部分、修正案②「自然や環境の変化に関心をよせ、命を大切にするとともに、他人を思いやり、困難を乗

り越えることができる」という風に修正をいたしました。

次に(4) 健やかでたくましく活力あふれる人を育みますの①「生涯にわたって」の後に、修正案「明るく」を追加しました。その下の行、現行の「資質や能力の育成」というところを、修正案「態度の育成を通して健康と」という風に修正いたしました。②「子どもたち」の行の中で、「食の郷」でもある旭の特色を踏まえ、郷土の恵みの豊かさが実感できる食に関する教育を推進します。」という部分を、修正案「食の郷・旭」の豊かな恵みを実感できる食育を推進します。」という風に修正いたしました。

次は(5) ①の2行目、「地域の方々」の後に、「及び関係団体」という風に追記をいたしました。次の「まち全体で子どもたちを守り」のところは、修正案「まち全体で見守り、学校を支援する」という風に修正いたしました。次の5ページ目をお願いします。②の現行「積極的に関わりをもつことができる」という部分を、修正案「進んで関わろうとする」という風に修正しました。次の現行2行目、「世代間・地域間の交流活動やスポーツ活動等」の部分を、修正案の「市内外の各種交流活動や文化・スポーツ活動及び環境に関わる取組等の」という風に修正をいたしました。次に修正案のほうに③の項目を新しく追加しました。「市民が、生涯学習やスポーツ、ボランティア活動等に積極的に参加し、明るく生きがいをもって過ごすことのできる環境を整えます。」という風に新しく追加いたしました。

内容については以上です。

続きまして、次期大綱の期間ですが、令和2年度から令和6年度の5年間とし、令和2年4月に策定としたいと思います。また、名称は「第2期旭市の教育に関する大綱」にしたいと考えております。以上で説明は終わります。

・ 明智市長

事務局の説明は終わりました。ただ今の説明について、何かご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

・ 鈴木委員

第2期として、令和2年度から6年度ということで、これで決まると思いますが、途中で何かの事情で一部を変更することは可能ですか。

・ 栗田庶務課長

こちらにつきましては、市長が総合教育会議で協議したうえで、変更することができるとなっておりますので、可能と考えております。

・ 鈴木委員

それから旭市総合戦略については、評価委員会というような組織が設けられ

ていると思いますが、大綱についての評価は、毎年実施している「教育委員会の事務の管理及び執行に係る点検・評価報告書」で評価しているということによろしいでしょうか。

・栗田庶務課長

教育委員会の評価としましては、大綱に対する評価というよりも、鈴木委員がおっしゃった事務の管理及び執行に対して、評価していただいています。

・島田委員

前回の意見を取り入れていただいて、よく練られていると思います。特に重点目標の(1)については、「郷土と世界に目を向けて」と、地元と世界の両方に目を向けるようになっており、非常に良いと感じました。

(2)の「社会の変化に対応できる」は、おそらくAIやICT等にも対応できる、というような含みを持たれていると思います。

4ページの②「命を大切にするとか「他人を思いやり、困難を乗り越える」は、非常に良いと思います。こういう大綱ですと、リーダーシップを持って伸び行く子どもたちというような、プラスの面を強調するのは当然のことですが、我々の目線から見ますと全員がそうではなくて、トップリーダーといわれる人達と、その後ろでしっかりと自分の仕事をこなせるといふか、役割を果たせる人達がいなければリーダーも輝かないので、そういう人達も認めることも必要なのではないかと個人的には思います。

一つ教えていただきたいのは、よく個性を尊重してとか、みんな違ってみんないい、というようなことを言われますが、大綱等にはでてこないようですが。多様性とか個性を尊重するようなことは書き込みにくいのかなと感じますが、その辺は意識しているのでしょうか。個性を尊重するということなのですが、どこかに入っていますか。

・明智市長

今まで、個の教育というのは色々なところで言われてきたが、最近はあまり強調しなくなったような感じがする。教育の指針、或いは国の指針に基づいているのか、それとも独自にそうしているのか。

・諸持教育長

教育の根幹は、基本的に人権の尊重がありますので、一人一人を大事にするというのは変わらないと思います。ただ最近の改定指導要領の流れを見ていると、それは基本に置きながらも自分の考えをしっかりと伝える、相手も聞き取る、お互いに意見のやり取りをする、しっかりと外にアピールする等を重視しているようです。それぞれの考え方や意見を尊重し、それを発信してお互いに

理解するところにシフトしているような気がします。いずれにしても各学校では、まずは学級での指導や教科の指導を一人一人の個性や特徴を見据えて、その上で個々の長所・短所を少しでも良い方へ持っていく、ということは変わらないと思います。ただ、今回の新しい学習指導要領にある文言を入れる中で、今まであった「個に応じたきめ細かな指導」が消えてしまいました。その分「主体的・対話的」というところで、一人一人の良さを前面に出していくというところは、受け継いでいきたいと思っています。

・ 鍋木教育長職務代理者

今日の進め方を聞きたいのですが、今質問ということですが、この後は項目毎にやっていくのか、それとも全体の意見を述べるのか教えていただきたい。

・ 栗田庶務課長

前回、項目毎に意見をいただき、全般の修正箇所を説明させていただきました。ですから、全般で意見を言わせていただきまして、それに対して協議させていただきたいと思います。

・ 明智市長

それでは、課長から話がありましたように、全体を通して質問、意見をいただきたいと思います。

今、何人か言わせていただきましたけども、鍋木教育長職務代理者何かございますか。

・ 鍋木教育長職務代理者

最初の基本理念ですが、ここでは3点ほどあります。まず1つ目は、内容について良いと思ったので、意見を言わせていただきます。「多くの先人のたゆまぬ努力によって築かれたまち」という部分ですが、非常に大事なことと思います。これからの学校教育に関わる色々な面で、これを強調していただければと思います。例えば、樺の海の干拓が行われなければ、今の旭はどうなっていたのか、大利根用水が出来ていなかったら水はどうなっていたのか、飯岡海岸の浸食を食い止めなかったらどうなっていたのか、ということがあるのでここは強調していただきたい。2つ目は、生涯学習について入れたことは、非常に良いと思いました。それと「これらの財産や可能性を、将来にわたりさらに生かしていく必要があります。」という文を入れましたが、「将来にわたり」よりも「将来にわたって」のほうが強調した感じの言い方ではないかと。また、(4)①にも「生涯にわたって」

とありますので、同じ表現のほうが良いと思います。

それから重点目標の(1)②でコミュニケーション能力を伸ばすために自ら進

んで発信する、ということですが、コミュニケーションをとるとなると、自ら発信するだけではコミュニケーションは成立しないのでは。まずスタート時点では、自ら進んで自分の意見を発言することはありますが、この辺の言い方が少し違うような気がします。相手の言葉を聞いてどう変わっていくのかが問題なのではないかと思います。それから、重点項目（２）①の「主体的・対話的で深い学び等の指導により」のところの指導によりですが、指導でも間違いはないと思いますが、少し上から目線のようなものの言い方に感じますので、学習によりとか、活動によりとか、そういう言葉のほうが子ども目線かなと思いました。

重点目標（３）②「自然や環境の変化に関心をよせ」というところが入りましたが、その次に「命を大切にするとともに」とあります。自然や環境の変化がどう命を大切にすることがわかりづらかったので、その関係を教えてほしい。作った本人はわかると思いますが、見た人がぱっとわかる文言のほうがいいのかと思いました。

それから（５）②社会に進んで関わろうとする」は、「進んで社会に関わろうとする」と順番を変えたほうがごろがいいのでは。その下の最後のところで、「環境に関わる取組等の学びの」と、のが２つあるので「取組等の」の「の」をとって、「取組等学びの機会を充実します。」でもいいのかなと思います。非常にうまくできていると思うので、このままでもいいのかなと思いましたが、自分の受け止めた面はそういうところでしたので、検討していただければありがたいと思います。修正箇所について説明をいただければと思います。

・ 明智市長

ありがとうございました。それでは、事務局の説明をお願いします。

最初に文言の修正について何点か指摘がありました。基本理念の「将来にわたり」を「わたって」とするのはどうか。後ろに「わたって」という文があるようなので、基本理念も「将来にわたって」としてよいのでは。

・ 栗田庶務課長

はい。そうのように修正します。

・ 明智市長

次は重点目標（１）②の「自ら進んで発信するコミュニケーション能力」のところはそぐわないのでは、というご意見ですが、確かに言われてみれば自ら発信してコミュニケーションをとるというのもどうか。自ら進んで発信するというより人の意見を聞くことのほうがコミュニケーションかと。発信よりも聞くことではないか。

・ 鏑木教育長職務代理者

何か意見があつて変えたのですか。資料の意見にはないようですが。なければ、前のままでどうですか。

・明智市長

前回の会議で意見はあつたのか。なければ、最初のままでどうかということだが、「主体性・積極性」は「主体的・積極的」のほうがいいのか。「主体性・積極性」は表現としては難しいのではないか。

・栗田庶務課長

積極性というところで、自ら進んでというような書き出しに変えたと思います。

・鏑木教育長職務代理者

「発信するコミュニケーション」とすると、コミュニケーションとつながってしまうので、「・・・やコミュニケーション」とすれば別のもとなるが。

・諸持教育長

主体性とか積極性と同じような言葉ですが、「自ら進んで」はその前のつながりがよろしくないということで、例えば相手の理解、相手の立場を尊重しながら、というような言葉をつけてはどうか。

・明智市長

その部分をとってはどうか。「育むためにコミュニケーション能力等を」にしてはどうか。

・諸持教育長

コミュニケーションは双方ですから、無くても問題ないかと。

・島田委員

自ら進んで発信するということと、コミュニケーションを一緒にしてしまったので矛盾が生じている。「自ら進んで発信して」とすれば積極的なコミュニケーションでも文脈的に合うと思います。

・明智市長

コミュニケーションのところに自ら進んで発信するとした場合、コミュニケーションにどのような整合性があるのか。積極的な人間を育成する場合には使うかもしれないが、コミュニケーション能力のところにはつけるのはどうかと。

- ・ 諸持教育長
そうすると、前文のまま「主体性・積極性や」としてはどうか。
- ・ 鏑木教育長職務代理者
そのほうがいいです。
- ・ 明智市長
ではそういうことで、修正しましょう。
- ・ 栗田庶務課長
はい、現行のままとします。
- ・ 明智市長
次のページの（２）①の「学び等の指導により」の指導という言葉が、上から目線ではないかということで、活動とかに変えてはというご意見ですがどうでしょうか。この部分は、全部変えたところですが。
- ・ 島田委員
文章の言わんとするところは、主体的・対話的ということですから、双方向の学びということであれば、主体的で対話的な、双方向の深い学びをするという意味ですよね。一方的ではなくて。だから、双方向という言葉を使うか、主体的で対話的な深い学び、としてもよいのではないか。
- ・ 諸持教育長
先程の鏑木教育長職務代理者のおっしゃった、指導の代わりに、例えば学習とか活動という言葉当てはめると、授業だけでなく様々な教育活動というように、全体のイメージがつかめるかなと思いますけどどうでしょうか。また、島田委員がおっしゃった、主体的・対話的な、としたほうがよりいいのかなと思います。「主体的・対話的な深い学び等の学習活動により」で、学校教育課長どうでしょうか。
- ・ 加瀬学校教育課長
文科省でも出ている言葉を使うとすれば、「主体的・対話的で深い学びを実現し」とあるので、それだとかおかしくないのかなと自分は考えます。
- ・ 明智市長
いろいろ言ってもまとまらないので、先程教育長から出た「主体的・対話的

な深い学び等の学習活動により」で、いかがでしょうか。意見がないようでしたら、それで決定したいと思います。

・ 明智市長

次に（３）②の前と後ろの関係、「自然や環境の変化に関心をよせ、命を大切に」の関係について説明をお願いします。

・ 栗田庶務課長

重点目標（３）で、しつけという言葉の表現を替えたほうが良いのではという意見や、もっと道徳心について入れたほうがよいのでは、また環境問題を入れたほうが良いのではという中で、いじめについての話がありましたので、命を大切にという言葉を入れました。自然や環境というのは、自然や環境を大事にするということで、あわせて命を大切にという風に考えたところですが、つながりは良くなかったかと思います。

・ 明智市長

このところについて、何か良い表現がありましたらお願いします。

環境と命は、深い意味ではつながるかもしれないけども、直接の表現ではつながらないような感じがします。

・ 鏑木教育長職務代理者

思い切って、その部分をとって「命を大切に」から始めたらどうか。

・ 明智市長

環境汚染のことについては、最後の（５）の②で「文化・スポーツ活動及び環境に関わる取組」とあるので、「自然や環境の変化に関心をよせ」は取ってもいいのではないか。

・ 諸持教育長

その方が、命が最初にきていいと思います。

・ 明智市長

「自然や環境の変化に関心をよせ、」を削除をお願いします。

次は（５）②の「社会に進んで関わろうとする子どもたちを育む」のところですが。

・ 鏑木教育長職務代理者

ここは取り方なので、どちらでもいいです。「社会に進んで」を「進んで社会

に関わろうと」としたほうがいいのではないかと思います。

・ 明智市長

「取組等の学びの機会を」のところは、最初の「の」を取って、「取組等学びの機会を」にすることで、いいでしょうか。

・ 鎬木教育長職務代理者

あとは時間もあまりないので、事務局にお任せします。絶対替えてくださいではないので、お願いします。

・ 富山委員

最後の③「明るく生きがいをもって過ごすことのできる環境を整えます。」のところで、環境を整えるだけではないと思いますので、環境を整え支援をする、というような文言を加えたらと思いました。環境を整えて終わりみたいに捉えられるので、発信するとか、スポーツやイベントを支援するような感じにしてはどうか。

・ 明智市長

教育大綱の中で、子どもだけではなく生涯学習についても採り入れるということで追加した部分ですよね。

・ 諸持教育長

「環境を充実します」とかはどうですか。

・ 明智市長

「状況をつくり発信します」はどうか。或いは「状況を整理し発信します」など。

・ 富山委員

「環境を整えます」は箱物のようなイメージがします。

・ 明智市長

「環境を整理します」ではどうか。

・ 諸持教育長

環境のところを体制とし「体制を整えます」ではどうでしょうか。

・ 委員

特に意見なし。

・明智市長

それでは「過ごすことのできる体制を整えます。」にしたいと思います。

・明智市長

ほかに何かありますか。

・鈴木委員

今回素案は、前回の会議で様々な意見が出ましたが、細部にわたり配慮していただいたものだと感じました。ただ内容で気になるのですが、確かな学力という表現がありますが、学力が向上しているのかどうかということが、前回の会議で問題になったと思います。学力が向上しない原因は何なのか、教師の指導力ということもありますが、その他に原因がないのかということ突き詰めていかないと、学力の向上は図れないような気がします。とにかく、教員の指導力向上に目を向けてしまいましたが、他の原因に目を向けていく必要があると思います。今回言葉にはありませんが、グローバル化への対応という点で、子どもたちの学ぶ意欲のきっかけがそこに出てくるのかなと思います。これから具体的な取組を作っていくと思いますが、そういう風にしていくことが学ぶ意欲になり、確かな学力となり、学力の向上へとつながると思います。

それから、しつけのところを替えていただきましたが、前の段階では「幼少期の・・・幼児教育」となっていたのですが、今回「幼児期のすこやかな成長」と替わっています。「幼児期」というのは法的に認められている言葉だと思いますが、「幼少期」はどの範囲になるのか。前回の会議でいただいた山武市の大綱では、幼少期となっていました。例えば、幼少期は小学校低学年まで考えて、それを大切にするために小学校上がる前までの幼児教育に重点を置くと、前回の文では読めるのですが、今回は幼児期としているが、違いがあるのか。

・明智市長

幼児期というのは、教育の方針の中でどうなっているのか。小学校上がるまでを幼児期というのか。

・諸持教育長

幼児教育という文言に揃え、幼児期としました。学校に入る前の家庭への支援というところで、幼児教育に合わせました。

・明智市長

広い意味で幼少期としたほうがいいのでは。再度、検討してください。大綱の印刷はいつ発注するのか。

・栗田庶務課長

業者に発注するのではなく、こちらで印刷します。

・明智市長

そんなに修正はできないと思いますが、気が付いたところがあれば庶務課へ連絡してください。

・栗田庶務課長

今ほとんどのところを決定していただきまして、幼児か幼少かが残りましたが、そこが決定しましたら委員さんのほうに、もう一度印刷したものをお送りさせていただきまして、内容確認していただいて最終的に決めたいと思います。それを市長のほうに報告いたしまして、決定というような形でよろしいでしょうか。

・鏑木教育長職務代理者

もちろんいいですが、意外と1字とると変わってしまうところがあるので、課長さん中心に各課で見てもらって、必ず意味が通じているかどうか確認してやっていただきたい。

・明智市長

大筋は今日の会議の結果に決定してもらおうということで、最終的なところは幼児期と幼少期ぐらいにしたいと思いますが、それでご理解いただきたいと思います。

ほかに何かございましたら、ご意見いただきたいと思います。意見が無いようですので、この協議の結果をもって大綱にしたいと思いますので、よろしくお願いしたいと思います。ありがとうございました。

・飯島庶務課副課長

ありがとうございました。その他としまして、他に何かございますか。

・明智市長

小中学校の再編については、今日はやらないのか。

・栗田庶務課長

それでは旭市学校再編計画策定委員会の経過を、報告させていただきます。

第1回令和元年7月29日に委嘱書の交付式と共に第1回の会議を開催しました。内容につきましては、会長等の選出、会議の運営方法、旭市学校のあり方

検討委員会の提言書の概要について、市内学校の現状について、行政施設の管理計画等について、他市の再編状況についてであります。

第2回は10月2日に、市内の小中学校の視察を行いました。旭二中、飯岡中、萬歳小、嚶鳴小を視察しました。各学校の校長先生との意見交換も短い時間ではありましたが行いました。

第3回は10月30日に、第1回委員会の質問に対する説明ということで、質問事項を何点か回答しまして、市内の小中学校の視察を終えた感想、意見等をいただきました。再編例ということで、プランのようなものを提示し、説明をしました。そして、再編計画について意見交換をしました。

第4回は11月26日に、先進地視察として香取市の山田小学校へ行き、学校施設と授業風景の視察、教職員との意見交換をしました。山田小学校につきましては、山田中学校のとなりに小学校5校分の学校を集約した形で、新設した学校でございます。

次に第5回として12月19日に会議を開催しました。山田小学校の視察概要の報告と、視察状況の説明をしました。また、学校の改築事業費等の説明をしました。そして、第3回で再編例を示しましたが、1パターンだと凝り固まってしまうので、色々なパターンを示してもらえないかということで、再編パターンをいくつか作り示しました。

次に第6回は令和2年1月29日に、先進地視察ということで成田市下総みどり学園へ行きました。こちらは義務教育学校です。それから、佐倉市弥富小学校へ行きました。こちらは小規模特認校です。それぞれ学校施設と授業風景を視察しました。成田市下総みどり学園につきましては、もともとあった中学校の校庭に、小学校分の校舎を建てて、中学校の校舎は同一敷地内の別の建物を利用して、1年生から9年生というカテゴリで運営していました。次の佐倉市弥富小学校は、小規模特認校ということで佐倉市が特別な小規模の学校として指定しています。こちらにつきましては、学区を市内全域としまして小規模な学校に行きたい方が行けるということですが、複式学級がでているそうです。ちなみに佐倉市では、もう1校小規模特認校を増やすというお話がありました。

次に第7回ということで2月18日、明日会議を開催する予定です。こちらにつきましては、下総みどり学園及び弥富小学校の視察の概要説明、第5回会議でお話ししました再編パターンについて、委員さんからの意見をとりまとめているところです。以上が今までの学校再編計画策定委員会の経過でございます。

・明智市長

ありがとうございました。経過報告でありましたが、参考にさせていただければと思います。

以上で第2回旭市総合教育会議を終了とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

7 閉 会

・飯島庶務課副課長

以上をもちまして本日の会議を終了させていただきます。長時間に渡りお疲れ様でした。